

別紙1 評価基準表

区分	評価項目	区分	内容	配点
提案点	実績	導入実績	人口5万人以上50万人未満の地方公共団体の公立図書館への電子図書館サービス(学校図書館は除く。)の導入実績が豊富にあるか。 ※令和2年4月以降に導入業務の契約を締結した地方公共団体に限る。	10
	システムの機能	機能要件	機能要件確認表の記載内容に基づき、提案内容が要求する機能を備えているか。	10
	システムの使いやすさ	操作性(管理者)	管理者(本市職員)にとって利用しやすい操作性を備えているか。	20
		操作性(利用者)	利用者が貸出、返却、予約、蔵書検索など行いやすい操作性を備えているか。 文字拡大や音声読み上げなどアクセシビリティ向上のための機能を備えているか。	
	システムの運用支援	障害対応	安定的なサービス提供のためのシステム障害へのサポート体制が整備されているか。	10
		運用サポート	本市職員への操作研修の実施等、導入時のサポートを含めた電子図書館サービスの利用及び運用に係る支援の内容、方法は妥当なものか。	
		セキュリティ対策	ウイルス、不正アクセス等への対策は十分か	
	電子書籍の提供	電子書籍の充実	電子書籍について、国内出版物のタイトルが充実しているか。 特に、子育て支援に役立つタイトルが充実しているか。	20
その他	追加提案	追加提案された機能サービスは、本市にとって有用なものか。	10	
価格点			参加者の中で最も低い見積額(※)／提案者の見積額(※)×配点(小数点以下は切り捨て)で算出。 ※ 見積額は、導入業務に係る見積額【A】と運用業務に係る見積額(月額)【B】に基づき算出し、当該業務に係る総額(算出式:【A】+【B】×60)を用いる。	20
合計				100